

令和7年度(2025年度)公立高等学校推薦入学者選抜実施校における
全日制課程の「入学者の受入れに関する方針等」

各高等学校では、**スクール・ポリシー**（育成を目指す資質・能力に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針）を、**それぞれの学校のウェブページ等で公表**しています。

学区	学校名	学科名	推薦枠	入学者の受入れに関する方針
後志	小樽水産	海洋漁業	50%	次の全てに該当する生徒 1 自己の未来像を探究し、目標に向かって努力する生徒 2 礼節を重んじ、基本的な生活習慣を身に付けた生徒 3 粘り強く努力し、忍耐力のある生徒 4 誠実で、他者を思いやることのできる生徒
		水産食品	50%	
		栽培漁業	50%	
		情報通信	50%	

<参考>

育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- 1 規律を守り、責任を重んじるなど、社会人としての必要な基本的な生活習慣の定着を図る。
- 2 水産業、海運業、通信業及びその関連産業を通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を確実に身に付けさせる学習指導を推進する。
- 3 実習や地域社会における各種活動を通じ、自ら学び、課題を発見し身に付けた知識及び技術を活用し合理的に解決できる力を養う。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- 1 生徒一人ひとりの進路実現を図るとともにSDGsを踏まえた教育課程を編成する。
- 2 社会の変化に対応した学科の在り方や生徒の実態等に即した教育課程になるよう工夫する。
- 3 実験・実習等の体験学習や問題解決型学習の充実に努める。
- 4 進路活動と関連させた資格取得を推奨する。
- 5 学校外の各種活動に積極的に参加させ、社会人基礎力を育む。
- 6 部活動や生徒会活動など、特別活動のより一層の充実に努め、自主的、実践的な活動を推進する。